



お知らせコーナー -Information & Event Schedule-



北 なごみん ☎ TEL 0564-66-8251
☎ FAX 0564-45-1521

「第17回なごみん横丁」を開催します

子どもたちが考えてまちをつくる「なごみん横丁」は小学生を対象に自発性や創造性を育むイベントです。参加には事前登録(7/5～7/31)が必要です。

詳細情報はなごみんのホームページをご覧ください。

📅 **日 時** | 2025年8月5日(火)～7日(木)
📍 **会 場** | なごみん2階・3階
☑ **申込み** | 窓口にて参加費100円を添えて事前申込
📎 **持ち物** | 水筒・汗ふきタオルなど

西 やはぎかん ☎ TEL 0564-33-3665
☎ FAX 0564-32-7771

まちから学ぼう！ 「市民活動×夏の宿題ヒントフェス」開催

市民活動団体や企業が集まり、子ども達の「夏の学び」を応援するイベント。自由研究などの夏休みの宿題に役立つ展示や体験コーナーも充実！悩める保護者のみなさまにもおススメです。新たな発見を探しに、ご家族でぜひご参加ください。詳しくは、やはぎかんホームページをご覧ください。

📅 **日 時** | 2025年7月19日(土) 13:00～16:00
📍 **会 場** | やはぎかんホール

六ツ美 悠紀の里 ☎ TEL 0564-57-5050
☎ FAX 0564-43-3350

「ちょボラ」してみませんか！

ちょっとしたボランティア = “ちょボラ”で、気軽に社会貢献を始めてみませんか。プルトップ・ペットボトルキャップ・ベルマークを回収しています。これらは福祉団体や支援団体を通じて、車いすの寄贈や発展途上国へのワクチン提供、児童養護施設への支援などに役立てられています。日常生活の中でできる「ちょっといいこと」、ご家庭や職場でのご協力をお待ちしています！



開館時間 | 9:00～21:00 | **休館日** | 地域交流センター：月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29-1/3
市民活動センター：水曜日(祝日の場合は営業)、12/29-1/3

発 行 | 地域交流センター指定管理者/市民活動センター受託者 特定非営利活動法人 **岡崎まち育てセンター・LITA**
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町字3丁目6-6 TEL 0564-23-2888 / FAX 0564-23-2898 / E-mail info@okazaki-lita.com

南 よりなん ☎ TEL 0564-59-3600
☎ FAX 0564-54-3700

まちの生きがいきり活動「まちカツ！」講師募集中

10月～12月にかけて、まちに関わる生きがいきり活動「まちカツ！」を開催します。現在、地域住民のために学びを提供できる方を募集中です。

申込期限は、8月24日(日)まで。

講師希望者は8月30日(土)の説明会に出席する必要があります。

詳しくは、よりなんまで。 [申込みフォーム](#)



東 むらさきかん ☎ TEL 0564-66-3066
☎ FAX 0564-48-1680

「受援力のススめ」参加団体募集

既存の市民活動をアップデートするためにボランティアを受け入れる受援力(頼るスキル)を高め、市民活動団体の活動を活性化させる研修を開催します。“受援力”をミカタにつけましょう！

📅 **日 時** | 2025年8月23日(土) 13:30～15:30
📍 **会 場** | むらさきかん第6活動室
☑ **申込み** | 事前予約
¥ **参加費** | 無料



りぶら 市民活動センター ☎ TEL 0564-23-3114
☎ FAX 0564-23-3142

＼ご利用案内／

市内の市民活動の活性化を支援する各種サービスを提供しています。

- ①市民活動に関する相談
- ②市民活動に関する情報収集および提供(チラシ、パンフレットの提供など)
- ③岡崎市市民活動団体登録制度のご案内／申請の受付
- ④ボランティア登録や募集(まちびとバンク／まちびとステージ)
- ⑤「もの」の有効活用(もののものバンク)

お気軽にお立ち寄りください。



かいらん

岡崎市

地域交流センター

市民活動センター

情報誌

まちのワ!

No. **20**
2025.07



歴史民俗資料室ガイドツアーの様子 (2025.2.15 ゆきフェスタ)

悠紀の里サポーター会

- [代 表 者] **川澄 幸浩 さん**
[連 絡 先] **090-1832-8563**
[活動概要] **資料室の案内を通して六ツ美地域の歴史や文化を発信**
[活 動 日] **毎週土曜日・日曜日 13:00～16:00**

活動のポイント

- ・歴史民俗資料室のガイド(活動日以外も依頼があれば対応)
- ・学校への出前授業
- ・悠紀の里にて勉強会開催(毎月)
- ・一緒に活動してくれる仲間募集中!!

右のQRコードから資料室の資料をダウンロードできます。



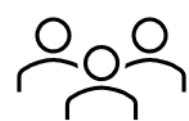
**六ツ美の歴史案内人
「悠紀の里サポーター会」**

悠紀の里には、歴史民俗資料室が併設されています。そこに展示されている六ツ美地域の歴史・文化を案内しているのが「悠紀の里サポーター会」のみなさんです。メイン展示の「悠紀斎田お田植えまつり」を広く知ってもらうために、この会が作られました。今年で110周年を迎えたお田植えまつりが、今後も継承されていくよう精力的に活動されています。

他にも六ツ美地域には、史跡、祭り、活躍した人物など、歴史的な見どころがたくさんあります。サポーター会のみなさんは、六ツ美地域のことをよりよく知ってもらいたいと、昨年4つの見学コースを作りました。どれも10～15分ほどで理解を深めながら見学することができます。また、小学校への出前授業も行っており、悠紀斎田について子どもたちに分かりやすく伝えています。

ここには、郷土の歴史を学ぶ小学生を始め、遠方からの訪問者もあります。こうした来館者との出会いや、市民との交流がメンバーの何よりの喜びとなっており、代表の川澄さんは、「伝統文化の継承者として、誇りをもって次の時代へ伝えたい」と語ってくれました。

これからも、六ツ美地域の歴史と文化の拠点である資料室の案内人として、また発信者としての活躍が期待されます。みなさんも悠紀の里サポーター会を訪ねてみませんか。きっとあなたの知らなかった六ツ美の魅力が見つかるはずです。



市民活動団体 ピックアップ情報

市内で頑張る市民活動
団体を紹介します。

① リズムに合わせてワンツー！「カントリーダンスの会」

団体概要

〔代表者〕 山下 芳子さん
〔連絡先〕 090-6577-6347
〔活動日〕 毎月第2・4水曜日
10:00～11:30
〔活動場所〕 なごみん



▲メンバーの写真

こんな公益活動をしています

カントリーダンスは、生涯にわたり容易に継続できる運動です。カントリーミュージックばかりではなく、いろいろなジャンルの好きな音楽に合わせて、踊りを楽しんでいます。

また、社会参画の一步として、イベントやボランティアで各施設を訪問し、ダンスを披露して体験交流を図ることで、日々の暮らしを充実したものにしています。



▲活動中の写真

団体からのメッセージ

音楽に合わせて、決まったステップを繰り返し行います。個人個人で踊り、細かいルールに縛られることがありません。いい汗をかいて心身共にリフレッシュ！いつでも歓迎・体験・見学あり、待っています。

② 始めるなら今!! 「大正琴と人を結ぶ会」

団体概要

〔代表者〕 神谷 千歳さん
〔連絡先〕 090-9174-6520
〔活動日〕 毎週火曜日・午後
木曜日・夜
〔活動場所〕 玉泉寺内 その他
〔HP/SNS〕



▲メンバーの写真

こんな公益活動をしています

どんなジャンルでも4人集まれば本格的なバンド演奏を楽しめるのが大正琴です。進化した大正琴をもっと多くの方に知っていただきたい。またシニア世代が楽しみながら脳トレできるようにサポートしたり、若い世代に大正琴の魅力を発信し、次世代の演奏者の育成を目指します。



▲活動中の写真

団体からのメッセージ

大人が始める楽器は、大正琴が絶対オススメ！新しい自分発見、仲間作り、生きがい作り、脳トレ・・・大正琴なら全て叶います。
音楽が好きな方、お待ちしております♪



地域交流センター ピックアップ情報

各地域交流センターの
お知らせや地域情報
をご紹介します。

東 むらさきかん

市民活動サポート研修「IT利活用研修」開催報告

インターネットやSNSを利用するメリットとデメリットを正しく理解し、安全に情報を受発信する方法を学ぶ「IT利活用研修」を1月25日(土)に開催し、28名の皆さんにご参加いただきました。

前半は「情報モラル基礎講座」。岡崎市視聴覚ライブラリーの出前講座で、情報モラルと情報リテラシーの必要性を学びました。後半は「生成AIの活用方法」について、東海中学校PTA副会長から具体的な事例を交えながら、紹介をしていただきました。参加者からは生成AIを、団体運営業務、チラシ、会報等の作成へ活用してみたいとのご意見をいただきました。また、アンケートでは「よく分かった・概ね理解できた」との評価が全体の95.5%、満足度も90.9%が満足との高評価をいただくことができました。



▲研修会の様子：プログラム時間をオーバーするほど、活発な質疑応答がありました！

西 やはぎかん

矢作のお祭り「花のとう」開催の報告

5月11日(日)に矢作のお祭り「花のとう」が開催されました。コロナ禍等から復活して3年目となる今年は、30を超える団体がゲームや展示、販売そして舞台発表を行い、7,000人が来場しました(実行委員会調べ)。

このお祭りは、子ども達に地域に愛着を持ってほしいという思いや、地域住民や参加団体による顔が見える関係づくりを目的としています。やはぎかんは実行委員会の一員として広報を担い、エントランスギャラリーでの花のとうの歴史展示、災害時に使用できるトイレ体験も行いました。会場ではボランティアと共に防災アンケートも行い、幅広い年代の182人から意見を聴くことができ、防災への関心が高いことも分かりました。来年は5月10日(日)に開催予定です。



▲やはぎかん駐車場も特設会場に

北 なごみん

「なごみんフェスタ2025」写真展の開催

4月27日(日)、天候にも恵まれ、「開館20周年なごみんフェスタ2025」を開催しました。48の団体が参加してくださり、1,000名を超える方々に来館していただきました。体験ブースでは楽器の演奏や手品体験など、みなさんの真剣な表情がみられました。また、ゲームコーナーや駄菓子屋さんでは、子どもたちの笑顔がはじけ、身体を動かすプログラムは活動室に入りきらない程の盛況ぶりでした。市民活動団体同士の交流も多くみられ、今後の活動の幅が一層広がることが期待されます。

そんなみなさんの様子を収めた写真を、1階ギャラリーストリートに展示しております。ぜひ「なごみんフェスタ2025」の様子を見にご来館ください。



▲みんなで楽しんだ「なごみんフェスタ2025」